相談・支援に かかる費用は



【地域力連携拠点事業】

経済産業省が先進的な経営支援を行う中小企業支援機関等を地域力連携拠点に選定し、優秀な支援者である 「応援コーディネーター」を中心に、中小企業の皆様が抱える「経営力の向上」、「創業・再チャレンジ」、「事業承継」等のさまざまな課題に応じて、その具体的な解決をきめ細かに支援していくものです。 いわて産業振興センター は、本事業により中小企業の皆様をご支援します。

新商品の開発や 新事業活動で 経営を向上させたい

ITを使った 会社経営で経営力を アップさせたい

新しい販路を 拡大して経営を 安定させたい

補助金・融資・保証などの 多様な支援策の活用を、 各種専門家がアドバイス

創業したい 再チャレンジしたい

おまかせ ⟨ださい/

ステップ2

自社の強み 弱みを知りましょう!

コーディネーターが貴社の強み と課題を診断し、解決に向けた道 筋を分かりやすく説明します。

ステップ3

課題を克服し、 ステップアップ!

課題に応じて、コーディネーター や専門家が支援策につなげてい きます。



ステップ 1 まず相談してください!

各拠点の応援コーディネーター、 窓口専門家がお応えします。

ξ現できます!!

例えば、ITを活用して財務状況または

顧客ニーズを把握したい

地域力連携拠点事業の活用例

顧客管理システムにより、過去の販売履歴を把握 し、よりきめ細かいサービスを提供して業績アップ

例えば 知的財産または自社の資産(強み) を活用したい

②知的財産の活用

●ⅠTの活用

専門家の指導により自社商品の競合他社との差別 化が図られ顧客からの評価も高まり売上が増加

例えば 新商品・新サービスの開発など新事業活 動により経営の向上を図りたい

②経営革新

経営革新計画を策定し、県の補助金、支援策を活

用して新商品・新サービスを開発

地域の特徴的な地域資源(技術・農林水 例えば 産品・観光資源)を活用して新商品の開 発や販路開拓を行いたい

〇地域資源活用

県産果物を独自の製法でドライフルーツに加工し た高付加価値商品を開発・販売

農林漁業者と連携して新商品等の開発 例えば や販売開拓を行いたい

6農商工等連携

ワサビ農家、食品会社、建設会社が連携してワサ ビ風味カマボコやソーセージ等の新商品を開発

例えば 経験を活かして独立したい

6創業・起業

創業塾参加、ビジネスプランの策定支援を受けて創業

例えば

「何か新しいことに取り組みたい

のその他

自社の分析から課題の抽出、経営戦略の構築、課 題にあったツールで取り組み

相談申込・問い合せ先

(財)いわて産業振興センター総合支援グループ TEL.019-631-3826 FAX.019-631-3830 E-mail:joho@joho-jwate.or.jp